

小学校におけるフッ化物モデル事業について

1. 事業の概要

むし歯予防対策については、「科学的根拠に基づく施策」の視点からCDC（米国疾病予防センター）やWHO（世界保健機関）をはじめとする様々な関係機関によりフッ化物の利用が効果的であると推奨されている。

神戸市では12歳児永久歯一人平均むし歯数の地域格差が、直近5年間（平成28年度から令和3年度）で2.6倍から3.2倍に拡大している。そこで令和5年4月に策定した「こうべ歯と口の健康づくりプラン（第3次）」では、「健康格差の縮小」を目標に掲げている。健康格差の縮小のために、小学校における効果的なフッ化物利用の検討を進めている。

2. 令和4年度までの取り組み

令和2年度にモデル校4校を選定。

フッ化物洗口：浜山小学校（兵庫区）、名倉小学校（長田区）

フッ化物塗布：和田岬小学校（兵庫区）、丸山ひばり小学校（長田区）

（1）フッ化物洗口

令和3年11月より、小学2年生の希望者を対象に、始業時間までに週1回開始。教職員の負担を軽減するため、外部人材を活用して実施。

実績

年度	対象	実施期間	回数・延べ人数	
			浜山小学校	名倉小学校
令和3年度	2年生	令和3年11月～令和4年1月※	7回・241人	5回・115人
令和4年度	3年生	令和4年5月～令和5年3月	35回・1,290人	34回・639人

※令和3年度 まん延防止等重点措置発令期間（令和4年1月27～3月21日）のため中止



フッ化物洗口をする児童をシルバー人材スタッフが見守る様子

(2) フッ化物塗布

令和4年度より、モデル校2校において年2回、対象学年の「学級活動」の時間に歯の健康に関する学習およびフッ化物塗布を実施。

- 歯の健康に関する学習：市歯科医師会学校保健担当理事または学校歯科医による指導
 - フッ化物塗布：希望する児童に兵庫県歯科衛生士会歯科衛生士が塗布
 - 映像の視聴等：塗布をしていない児童は、歯の健康に関する映像を視聴するとともにワークシートに授業の感想などを記入
- ＊映像 「食べたらみがこう」大阪市教育委員会作成
歯みがきのうた「イーハー」ライオン歯科衛生研究所作成など



歯の健康に関する学習



歯科衛生士によるフッ化物塗布の様子

歯の学習を終えて

名前 ()

1. 「むし歯にならないために」の学習をして、次の問題が正しければ「○」、まちがっていれば「×」をつけましょう。

() 「8020」とは、「20才で80本の歯をのこそう」という意味である。

() はえてきたばかりの歯の表面はすごく強い。


() むし歯にならないためには、しっかり歯みがきをするのがよい。

() むし歯にならないためには、おやつをだらだらと食べないほうがよい。

() 歯ブラシは、大きめの方がよい。

() フッ素をつかうと、歯が強くなる。

2. むし歯にならないためにどんなことに気をつけようと思いますか。また、どんなことをがんばろうと思いますか。



ワークシート

授業後の子どもたちの感想より(抜粋)

むし歯にならないためにどんなことに気をつけようと思いますか。また、どのようなことをがんばろうと思いますか。

- ・おかしをだらだら食べない。
- ・おやつ時間を決めて、きちんと歯をみがこうと思いました。
- ・おやつを食べたら歯みがきをする。
- ・歯医者で何回もフッ素をしているけど、何のためかわからなかったけど、今日、わかってよかったです。
- ・画面に出てきた歯みがきこをもっています。フッ素が入っているとは思いませんでした。

授業の感想(抜粋)

実績

年度	和田岬小学校			丸山ひばり小学校		
	対象	人数	実施日	対象	人数	実施日
令和4年度	3年生	27人	9月15日	3年生	31人	9月22日
		19人	2月2日		23人	2月9日

3. 令和5年度の取り組みについて

(1) フッ化物洗口

令和5年5月より、進級した小学4年生の希望者に週1回フッ化物洗口を実施している。

(2) フッ化物塗布

複数クラスに対象を拡大し、丸山ひばり小学校においては、実施学年を小学2年生に設定して、年2回（7月および2月）希望者に実施予定である。

丸山ひばり小学校：小学2年生（2クラス）

和田岬小学校：小学3年生（2クラス）

(3) 意見交換会など

今年度、学校関係者も含めた意見交換会を開催予定である。また今年度中はモデル実施を継続するとともに、6年度の検証に先立って市歯科医師会および県歯科衛生士会等の調整を進める。

4. 今後の方向性

令和6年度にはモデル事業の検証を行い、5年度までに得られた知見やノウハウをもとに、歯科医療従事者や学校関係者等の意見も聞きながら、令和7年度からの全市展開に向けて適切な実施方法（洗口または塗布）等を検討する。